

島のひろば

第697号

「島のひろば」編集委員会電話 04992-2-8256

くらしの相談は共産党町議団へ

小池2-9318 山田2-3670

酒井090-4545-0032

悪政ズリ

高市 最悪政権

「国民の暮らしの苦しさも、政治に対する怒りも意に介さず、大軍拡に突き進む宣言だ。」臨時国会で高市早苗首相が行った所信表明演説を共産党の田村智子委員長は厳しく批判しました。戦後最悪の政権の悪政推進の宣言となる所信表明だった。徹底的に追及していきたい」と決意を語りました。

裏金問題、反省なし

自民党の裏金問題は、昨年の総選挙、7月の参院選で自民大敗の要因となり、

26年に渡る自公連立政権を崩壊させるまでに至りました。しかし高市首相はこの問題には一切触れず《終わったこと》にする無反省ぶり。

消費税減税、一言もなし

物価高対策で

も国民が求めた消費税減税には一言もなく、自民党が公約した「2万円の給付金」すら実施しないと宣言。

医療費は削減

医療費4兆円削減を決めた自・公・維の3党合意を踏まえ、

社会保障削減を進める考えを表明。「OTC類似薬」の自己負担見直しは「迅速に検討を進める」とし、「病床の適正化」と称し、病床削減にも言及しています。自民・維新に加え公

民・維新に加えて大企業支援を約束しました。

「アベノミクス」の継承

経済分野では高市首相が尊敬してやまない故安倍元首相の大資本・大株主・富裕層だけに恩恵を与え、格差社会をもたらした「アベノミクス」の継承を宣言し、AIや半導体、造船、航空・宇宙など分野をあげて大企業支援を約束しました。



そして大軍拡の前倒し

高市首相が声高に叫んだのは、参院選でも自民党が一言も言わなかった『大軍拡の前倒し』です。政府は2022年に「戦争国家」づくりの指針とした「安保3文書」で23年度から5年間で43兆円もの大軍拡を行い、27年度には国内総生産(GDP)の2%(11兆円)にすることを決めましたが、高市首相はこの目標について「補正予算と合わせ、今年中に前倒しして措置を講じる」と述べ、2年前倒しで実現すると表明。安保3文書の改定も前倒しすると述べました。

意に「1割を目標に衆院定数を削減する」ことが明記されました。

比例定数削減は

独裁への道

切られるのは国民の声

民意が反映されなくなる

議員の定数が多すぎると言いますが、その認識が誤りです。OECD加盟38カ国中36番目でむしろ少なすぎます。今でも少ない国会議員が減れば、さらに国民の声が国会に届かなくなることは避けられません。

しかも比例代表の削減を目指しているのが大問題です。

比例代表は得票数に応じて当選者が決まるた

日本共産党は今、国会請願署名活動(「多様な民意を切り捨てる比例代表定数削減に反対する請願」)を行っています。署名へのご協力をお願いします。

選挙制度は国民主権を制度として担保する非常に大切な仕組みです。民主主義の土台です。その在り方をどうするかは全ての政党による国民的議論が必要です。

